

Eメールニュース「みやぎの九条」

NO. 286

(2018年11月15日発行)

みやぎ憲法九条の会

輝け世界に！伝えよう未来へ！

憲法9条を守り生かす宮城のつどい2018

つどいまで残すところあと3日。知人・友人誘い合ってご参加ください。

安倍首相は先月14日には自衛隊観閲式に出席した訓示で「すべての自衛隊員が強い誇りをもって任務をまっとうできる環境を整える」と述べ、改めて自衛隊を9条に明記する憲法改正への意欲をにじませた。そして自民党の改憲案を今開かれている臨時国会に提出したいとも発言しています。私たちは、戦争する国にしない、させない、これからもずっとの決意を込めて今年度のつどいを開催します。

日時：11月18日（日）13:00～15:45 終了予定（開場12:30）

会場：仙台サンプラザホール

第一部 おはなし「私たちが決める日本の未来～自衛隊
明記どう変わる？私たちの暮らし」

講師：伊藤真さん（弁護士、伊藤塾塾長、九条の会世話人）

第二部 ジャズ演奏

出演：仙台弁護士会スイングローヤーズ（仙台弁護士会
有志でつくる big band）

入場料：無料

主催：みやぎ憲法九条の会 協賛：宮城県内九条の会連絡会

問合せ先：022-728-8812 FAX：022-276-5160



3000 万人署名九条の会連絡集約は 33, 289 筆

2018 年 10 月 26 日現在 宮城県内 9 条の会連絡会

前回報告(9月30日現在)の33,289筆より404筆増加して33,693筆になりました。なお、九条の会以外の団体では158,908筆の到達であり、合計で192,601筆になっています。3000万めざしてがんばりましょう。

みやぎ県内九条の会連絡会ではこれまで、私たちの宣伝が届かなかった方々に向けて、協力をいただくために、裏面に「安倍改憲 NO!」の署名が書ける着払いハガキ付きチラシを15万枚作成して地域の九条連絡会(地域ごと九条の会懇談会)の要請にもとづいて九条の会に発送してしています。地域配布を開始しています。

11月の19日行動

19日行動は2015年9月19日に9条に違反する「安保法制強行採決」したことを忘れず、「安保法制廃棄」を求めて毎月行っている運動です。

●仙台市の19日行動

11月19日(月)12:00~13:30 場所 仙台市中央通東二番丁 平和ビル前。

●石巻市の19日行動

11月19日(月)15:00~16:00 場所 石巻工業高校前蛇田交差点

●涌谷町の19日行動

11月19日(月)13:00~13:30 場所 涌谷公民館前交差点(終了公民館で憲法Café、毎月開催しますが、土日に当たる場合は第3月曜日)

宮城県内九条の会連絡会の街頭宣伝は毎週火曜日

毎週火曜日 12時から13時まで。

11月20日は27日はお休みします。前回の案内で27日は実施で案内しておりますが休みとなったのでご注意ください。「女川原発再稼働に関する県民投票条例制定直接署名行動」が入っているため。ご協力できる方はご参加お願いします。

12月の実施日は4日、10日、17日です。

場所 仙台市中央通東二番丁 平和ビル前。

11月3日は澤地久枝さんの提唱「アベ政治を許さない！」Day！！

- ・ 午後1時キッカリに「アベ政治を許さない！」ポスターを掲げましょう。
- ・ 各九条の会のあるその地域、地域でポスターを掲げましょう。

- 名取市 ヤマザワ前道路交差点
- 涌谷町 涌谷公民館前交差点
- 宮城野区 坂下交差点

【これからの県内イベント情報】

宮城の先人に学ぶ

現代につながる自由と憲法～今、民主主義の危機に～

わたしがわたしらしく生きるために あなたがあなたらしく生きるために 大切なのは自由 それを保障した憲法 それにつながる思想や 自由に生きる社会をつくるために 民主主義という考え方を育み、つないできた先人たち

日時：11月16日（金）13：30～15：30

会場：エル・パーク仙台5Fセミナーホール

演題Ⅰ：創作落語「幕末、米国に学んだ玉虫左太夫の生涯」

講師：桂 友楽師匠(在仙落語家)

演題Ⅱ：「戦争放棄・不戦を追い求めた鈴木義男」

講師：仁昌寺昌一さん(東北学院大学教授)

演題Ⅲ：「大正デモクラシーの旗手吉野作造の遺したもの」

講師：永澤汪恭さん(吉野作造通信を発行する会)

参加費：500円

主催：(公・財)せんだい男女共同参画財団

企画：「女の平和」ピースアクションみやぎ・宮城女性九条の会

連絡先：090-5832-6836

託児について

対象：6ヶ月以上小学1年生まで(しょうがいのあるお子さんについてもご相談ください)

費用：300円(お子さん一人につき／一回)

申込〆切：11月8日(木)先着順

申込：エル・パーク仙台管理事業課

TEL 022-268-8300 FAX 022-268-8304

高橋とみ子没後84年追悼墓前祭

こころざしをつたふれし少女よ

1934年9月から翌年にかけて、宮城県内で63名が逮捕されると大弾圧事件が起きました。10月20日自宅で逮捕されたとみ子さんは、ただ一人中新田署に移され、激しい取り調べのなか黙秘を貫き、一か月後力尽きてなくなりました。共謀罪法の衆議院審議の時、金田法務大臣は「治安維持法による勾留・刑の執行も適法」と答えましたが、とみ子さんは裁判にかけられたわけではありません。

日時：11月17日(土) 13:00～

会場：秀林寺高橋家墓地前(青葉区北山1-3-1)

お話：遠藤いく子(治安維持法同盟宮城県本部副会長)

演題「灯火をかかげ続けてー高橋とみ子の生涯」

参加費：無料、どなたでも参加できます。

主催：治安維持法犠牲者国家賠償要求同盟宮城県本部(宮城県労連会館3F国民救援会気付)

問合せ先：022-222-6458 fax：022-222-6450

男女共同参画推進せんだいフォーラム 2018

「核兵器のない世界を」－かつて女性たちが世界を揺るがした－

Q 核兵器は地球上にどれくらいあるの？

Q 国連で採択された「核兵器禁止条約」って？

Q 日本政府はなぜ署名しない。

核兵器をなくすために、私たちは何ができるのか？

日時：11月17日（土）13：30～15：30

会場：エルパーク仙台 ギャラリーホール(6階)

DVD を視聴：原水爆禁止運動(1954年、女性が呼びかけて3000万人分の署名を集めた)

お話：被爆証言を聞く

木村緋紗子さん(宮城県原爆被害者の会)

主催：(公財)せんだい男女共同参画財団

企画・運営：新日本婦人の会宮城県本部 022-262-5101

託児について

対象：6ヶ月以上小学1年生まで(しょうがいのあるお子さんについてもご相談ください)

費用：300円(お子さん一人につき／一回)

申込〆切：11月8日(木)先着順

申込：エル・パーク仙台管理事業課

TEL 022-268-8300 FAX 022-268-8304

第19回読売・吉野作造賞受賞記念講演会

「D・トランプとA・メルケル」～2つのプロテスタンティズム～

日時：11月25日（日）14：00～15：30

会場：吉野作造記念館研修室(大崎市古川福沼 I-2-3)

入場料：310 円(常設展含む、市民大学講座)

主催：吉野作造記念館

定員：90名(定員になり次第締め切り)

申込：電話予約必要(0229-23-7100)

被爆者の思いをつなぐ

「あの夏の絵：仙台公演を終えて、今思うこと、そしてこれからを語る会」

～高校生が描く「原爆の絵」の制作過程を演劇で伝える意味～

広島市立基町高校で実践されている被曝体験の継承の取り組み。高校生が被曝体験を絵にするというもの。高校生が被爆者の思いを受け継ぎ、今新しい「原爆の絵」が生まれています。

日時：11月25日(日) 14:00～15:30

会場：仙台市戦災復興記念館4F「研修室」(青葉区大町)

お話：「あの夏の絵」脚本家 福山啓子さん

「原爆の絵」作品に取り組んだ広島市立基町高校卒業生

入場料：無料、どなたでも参加できます。

お問合せ先：「あの夏の絵」上演実行委員会事務局長 武井あおい FAX022-253-1364
090-2978-2192

「マスコミを語る市民の会・宮城」特別講演会

メディアの見方・読み方～新たなメディア環境を前にして～

かつて、あるメディア研究者が発言した。「テレビは考えさせてはいけない。見てすぐわかるものでなければならない」。報道ニュースでさえ、目に耳に素直に入ってくるように編

集される。スマートフォンやタブレットなど、メディアの種類が多様化しても、その特質はきっと変わらない。それでいいのか！！

日時：11月27日（火）18：00～19：20

会場：仙台市戦災復興記念館4F「第一会議室」（青葉区大町）

日時：12月 1日（土）13：30～

お話：関本英太郎さん（東北大学名誉教授／仙台市民メディアネット代表）

入場料：無料、どなたでも参加できます。

主催：「マスコミを語る市民の会・宮城」

事務局：高橋輝雄法律事務所内

連絡先：090-9530-8558（相原）／080-6010-3022（高橋）

大沢9条の会

「第10回 憲法9条まつり」のご案内

かつて、あるメディア研究者が発言した。「テレビは考えさせてはいけない。見てすぐわかるものでなければならない」。報道ニュースでさえ、目に耳に素直に入ってくるように編集される。スマートフォンやタブレットなど、メディアの種類が多様化しても、その特質はきっと変わらない。それでいいのか！！

日時：11月25日（日）（雨天決行）午前11時半（開場）～午後4時

会場：ドミニコ修道院（最寄りバス停「青野木下」）

参加費：大人500円（子どもは無料）

主な催し物（プログラム）：

①交流会（ランチタイム）& 展示即売会（11：30（開場）～12：50）

当日は、汁餅（雑煮餅）をご用意します。ミニキッチンさん提供の「ちらし」や「のり巻き」の販売も致します。また、地元の「採れたて野菜」や 佐藤正廣・康広さんの「こけし&木地物」、井上彫刻さんの工芸品、佐藤幸一さんの「切り絵」、川前の手作りサークルの皆さんの作品などの展示即売会も予定しています。

※ 開会前の11時から12時までの時間を利用して。ミニ「囲碁教室」、ミニ「手作り教室」、ミニ「ちぎり絵教室」も計画しています。

②オープニング (13:00～) 「勝ったのは沖縄(うちなー)の肝(ちむ)美(じゅ)らさ～デニー知事誕生」ビデオ上映 (13:25～)

③しゃべり場・9条 (13:55～15:05)

「朝鮮半島情勢と『平和国家』日本の今後(立ち位置)」

講師：松谷基和さん(東北学院大学准教授)

④うたごえ喫茶 皆で楽しく歌おう (15:25～)

(出演：鷺尾 恵利子さん [ピアノ伴奏])

主催：大沢9条の会(代表世話人 安達喜美子 ☎：090-7323-5059 佐藤正廣、佐藤恵子、富樫昌良、白鳥謙一)

協賛：吉成9条の会 愛子9条の会

いわさきちひろ生誕100年前進座公演

「ちひろ」～私、絵と結婚するの～

いわさきちひろ生誕100年の今年、なぜ、ちひろは子どもたちの幸せと平和を願って絵筆をとり続けたのか……。あなたの知らない若き日のちひろに会いに来ませんか？

日時：11月28日(水) 18:30～(18:00開場)

会場：日立システムズホール仙台 シアターホール

観劇料金：一般5000円(全席自由)

チケット取り扱い：宮城県労連 022-211-7002、みやぎ教育文化センター022-301-2403、宮城県民主医療機関連合会 022-265-2601、仙台演劇鑑賞会 022-216-5566

プレイガイド：チケットぴあ 0570-02-9999 (Pコード489-713)

お問合せ：劇団前進座 0422-49-2633

蔵王町矢附地区に建つ新憲法発布記念碑を讃えるみんなのつどい2018

昨年につづき今年も、日本で類い稀な新憲法発布記念碑を寄付を募って建てた先人の業績を讃えつつ、今日の改憲状況について語るつどいに是非ご参加ください。

日時：11月30日（金）11：00～12：00

集合場所：そば処「樹の里」（0224-33-2233）の駐車場（10時50分までに集合してください）

会場：フォレスト仙台2F会議室

主催：八附の新憲法発布記念碑を訪ねる会（呼びかけ人 大友健、横内勲）

問合せ先：永澤汪恭（022-229-0534）

第27回平和のつどい

「ジョー・オダネル原爆写真展 米兵が残す焦土」

日時：12月 1日（土）10：00～17：00

12月 2日（日）10：00～16：00

会場：アイトピアホール（石巻市中央）

内容：「平和コンサート」（12月1日 14：00～16：00）

「戦争と平和を考える」（12月2日 11：00～12：00）

広島からの報告 渡邊千咲さんほか 私の戦時体験 榎林由美子さん

合唱とお話「ぞうれっしゃが走って70周年」 ピアノ 小林康浩さん

主催：「平和のつどい」実行委員会

連絡先：95-3247（菊池英行）

講演会「私たちに責任はあるのか」～今、沖縄・福島から民主主義を問う～

日時：12月 1日（土）13：30～

会場：フォレスト仙台2F会議室

講師：高橋哲哉さん（東京大学大学院教授）

参加費：500円

主催：仙台の子どもと教育をともに考える市民の会 仙台市教職員組合

連絡先：022-271-8290

写真展 「櫻井一郎が見た満州」

櫻井一郎は宮城県多賀城生まれ、「写真でもって満蒙の実相を伝えること」を目指して中国へと渡り、満蒙印画協会(後に亜東印画協会)を立ち上げ、大陸の風景や風俗を伝える。1928年に大連で病死(36歳)。

期間：10月14日(日)～12月2日

会場：吉野作造記念館 企画展示室(大崎市古川福沼I-2-3)

入場料：310円(高校生210円/小・中学生100円)

主催：NPO法人古川学園 特別協力：名古屋市美術館

定員：30名(定員になり次第締め切り)

申込：電話予約必要

戦争を語り継ぐ上映会(12月)

「本土空襲全記録」

日本本土空襲がなぜエスカレートし、46万人もの多くの命が奪われることになったのか。新たに見つかった映像と米軍の作戦報告書や被害記録などの資料を分析し、空襲の恐るべき実態を可視化した。知られざる空襲の全体像に迫る。(2017年放送、49分)

◆同時上映 「戦争のはじまり」～重慶爆撃は何を招いたのか～

1938年から、日本軍は当時国民党政府の臨時首都重慶を200回以上空襲、1万人以上が犠牲になった。史上初の継続的な無差別爆撃の実態を明らかにする。(2017年放送、47分)

日時：12月12日(水) 13:30～15:40(参加費：無料)

会場：泉病院友の会ホール(泉区長命ヶ丘)

主催：泉病院友の会平和の委員会

問合せ先：泉病院友の会 378-3883